

教職員各位

大学危機対策本部会議
学長 竹花 一成

本学オープンキャンパスの実施に向けて

大学危機対策本部会議の決定により、8 月 22 日（土）および 23 日（日）に開催予定の本学オープンキャンパスについて、新型コロナ感染防止策を徹底して 3 密を回避して実施する。

- ・本学で開催するオープンキャンパスは、学生生活を送るキャンパスを実際に見てもらうことにより、大学を身近に感じてもらえることから受験生の満足度は高く、入学に繋がる重要な入試広報活動と位置付けている。また、7 月に開催された WEB オープンキャンパスの参加者アンケートには実際に来場したいという声が複数あった。

1. 北海道が新たなライフスタイルとして策定した「新北海道スタイル」の取組を推進することを感染防止策の基本とする。また、感染防止対策として、以下のように開催方針を学内外に周知して実施する。

<https://nyushi.rakuno.ac.jp/archives/5694.html>

<オープンキャンパス開催中の感染防止対策>

- ・本学は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、北海道が新たなライフスタイルとして策定した「新北海道スタイル」の取組を推進することを感染防止策の基本とし、併せて「北海道コロナ通知システム」を導入しオープンキャンパス使用会場に QR コードを掲示します。
- ・来学前に各自で検温を実施し、発熱者は欠席とします。
- ・イベント中に体調不良者が発生した場合は直ちに帰宅させます。
- ・マスク・フェイスシールド(発表・見学説明)などを着用してすべての業務に対応いたします。
- ・定期的な手洗いを実施します。
- ・参加される皆様やスタッフ同士のソーシャルディスタンスを確保します。
- ・個別相談など、参加される皆様とのソーシャルディスタンスの確保が難しい場合、飛散感染防止パネルを設置して対応いたします。
- ・屋外であっても、3 密の防止に努めます。
- ・各建物の定期的な換気（扉・窓の開放含む）を行います。
- ・複数の方が触れる箇所（机・椅子・ドアノブなど）の定期的なアルコール消毒を実施いたします。

2. 開催日時は試験期間が終わり、学生の課外活動の一部再開の間に位置し、学生と来場者が交錯しない日時設定として設定されている。また、全体の参加人数や使用教室内の人数を制限して消毒・換気を実施する。来場者は指定場所以外の立入りを禁止している。

建物	収容定員	来場者	収容率
B1 号館	156 名	最大 50 名	32.1%
C1 号館	288 名	最大 60 名	20.8%
C4 号館	256 名	最大 30 名	11.7%

3. 来場者には、上記の感染防止策を理解し、承諾いただいたうえで参加を申込してもらう。また、来場者ならびに運営者の名簿を管理して情報を把握して、不安なく参加できるように配慮する。

以上のことから、感染防止策を徹底することにより、本学を会場としてオープンキャンパスを実施する。

オープンキャンパス実施に関するお問い合わせ先
入試広報センター広報課